ł	平成	<b>生</b>	<b>届</b> 月 日届出 長 殿	第	平成 年 平成 年 戸籍記載	月月月	号号	発	送 平成 票	年 月 住民票	長印通知
生ま		か た) <b>氏 名</b>	氏 I			- 父母 の 続き		嫡場出	出子でない子		□男
まれた子	生まれ 生まれ <b>住</b> (住まる		(よみかた)	月	<u> </u>		□午後		番番地番番		号 
生	父 母 ( 生 年 ( <sup>子が生</sup> ときの	の 氏 名 月 日 ミまれた) 年齢	の氏名  父  年	月 月 E	] (満	歳)	世帯主をの続き相母		月 悉	日 (満	歳)
まれた子	(外国人の 国籍だり てくだ。	本       籍         (外国人のときは 国籍だけを書い てください)       筆頭者の 氏名         同居を始めたとき       年       月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)									
の父と母		まれた 世帯の 仕事と	□ 2. 自由業·商工等 □ 3. 企業·個人商店 たは1年未満の □ 4. 3にあてはま 雇用者は5) □ 5. 1から4にあて	□1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 □2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 □3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) □4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) □5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 □6. 仕事をしている者のいない世帯							
そ	父母(	の職業	(国勢調査の年…平成 父の職業	年…の4月1日から	翌年3月31日までに		たときだけ書		さい)		
の他	□	□ 2. 法	· 定代理人 (	) 🗆 3. 🖟	司居者 [		師 □	] 5. 助	産師 □	] 6. その他	の立会者
届出人											
事	署名 件簿 往	番号				印 []	連電調		年 ( 務先[	月)	日生

## 記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かない でください。

子が生まれた日からかぞえて14日以 内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、 かたかな、ひらがなで書いてくださ

よみかたは、戸籍には記載されませ ん。住民票の処理上必要ですから書 いてください。

□には、あてはまるものに図のよう にしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに → 記載されている人の氏名を書いてく ださい。

届け出られた事項は、人口動態調査 (統計法に基づく基幹統計調査、厚生 労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭 者となっていない場合は、新しい戸 籍がつくられますので、この欄に希 望する本籍を書いてください。

届出人は、原則として子の父また → は母です。届出人が署名押印した あと届書を持参する方は親族、そ の他の方でもかまいません。

◎母子健康手帳と届出人の印を ご持参ください。

## 出生証明書

記入の注意

	子の氏名			男女 の別	1 男	2 女	
	生まれたとき	平成 年	月 日	午午	11年	分	夜の12時は 「午前0時」、 ◆ 昼の12時は 「午後0時」と
		出生したと ころの種別	1病院 4自宅	2診り 5その		力産所	書いてください。
10)	出生したところ及び	出生したところ			番地番	号	
	その種別	(出生したところ の種別1~3) 施設の名称					
11)	体重及び身長	体重	グラム	身長	セン	ンチメートル	体重及び身長 は、立会者が医 → 師又は助産師以 外の者で、わか
12)	単胎・ 多胎の別	1単胎 2多胎(		子中第 子)			らなければ書か なくてもかまい ません。
13)	母の氏名			妊娠週数	満 週	. <b>E</b>	
14)	この母の出産した子の数	出生子 ( 元 死 死 死 死 死 死 死 死 死 死 死 死 死 死 元 % 元 % 元	この母の出産 した子の数は、 当該母又は家人 などから聞いて 書いてください。				
15)	1. 医 師 2. 助 産 師 3. そ の 他	上記のとおり記(住所)	正明する。 平成	年	番地番	日号	でいくべきできます。 この出生証明 書の作成者の出生 の立会者が例え ば医師・助ち会師・ ともに立には医師が書くように1、2、 3の順序に従って
		(氏名)			印		書いてください。

バラ